

放送セミナー

①鉄塔・局舎の老朽化に対応する新素材技術、②テレビ放送の心臓部ともいえるマスター業務をリモートで行えるバーチャルマスターオペレーター、③地デジIPDC技術を活用した災害情報伝達など、放送の防災・減災に係る最新技術動向についてご講演いただきます。

開催日時 令和7年 **2月19日(水)** **13:30 ▶ 16:45**
どなたでも参加できます（参加費無料）

開催場所 広島市南区松原町9-1
RCC文化センター エールエールA館6階 貸会議室ROOM 1

開催方法 会場開催またはオンライン聴講

問合せ先 中国総合通信局 放送課
TEL 082-222-3386
Email cic-housou@soumu.go.jp

講演内容

講演 01 「大改修時代は染めQの新技术が担う」

過去古くなったら建て替えるという時代でしたが、現在でもまだまだ交換・建て替えが主流です。新しく建て替える事が本当に設備を守る事に繋がるのでしょうか。染めQの新素材は交換よりも長期間延命させる事が可能です。

株式会社染めQテクノロジー 井上 幸一 氏

講演 02 「バーチャルマスターオペレーター（VMO）で変わるマスター運用」

VMOとは？マスターの監視・オペレーションをリモートできるだけでなく、監視効率を上げること、BCP対策にも有効であることをご紹介します。

株式会社テレビ北海道 技術・DX推進局長 高橋 康二 氏

講演 03 「地デジIPDC技術を活用した災害情報伝達手段」

IPDCの概要について、今後の課題と当社の取り組み、また地デジIPDC技術を活用した災害情報伝達手段による解決案などについてご紹介します。

DXアンテナ株式会社 CATV推進室 CATV推進課 辻 真一 氏

参加申込要領

申込方法

申込締切
申込専用
フォーム

二次元
バーコード

令和7年**2月17日(月)** 17:00まで
<https://forms.office.com/r/5NRGXDCWcr>



オンライン聴講用URLや参加要領は専用フォームによる申込受付期間終了後、ご入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたします。

Emailから
お申込み

cic-housou@soumu.go.jp

メール本文に必要事項をご記載の上、お申込みください。
なお、件名は「放送セミナー参加希望」と明記してください。

申込に必要な
事項

- ・「参加者氏名」
- ・「電話番号」
- ・「所属団体名・役職」
- ・「参加方法（来場/オンライン）」
- ・「メールアドレス」
- ・講師への質問等（任意）

なお、個人情報とは本セミナーに係る連絡のみに使用し、セミナー終了後は速やかに削除します。

オンライン聴講用URL・参加要領送付日 令和7年**2月18日(火)**まで随時

会場定員

50人

定員を超えた場合はオンラインでの聴講をお願いする場合がございます。

会場参加の方

会場 広島市南区松原町9-1RCC文化センターエールエールA館6階
貸会議室ROOM 1

受付開始 13:00～
セミナー開催 13:30～16:45

※ 当日の進行状況等によっては、すべてのご質問にお答えできない場合がございますので、ご了承ください。



▶ RCC文化センターHPより
広島駅南口から徒歩4分
※エールエールA館に駐車場・駐輪場がございます。



総務省

MIC Ministry of Internal Affairs
and Communications